

# H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

## 滑川東地区

| 提言等の項目           | H31春に開催の「市長と語る会」                                                                             |                                                                                                                                                                                          |
|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                  | 皆様からいただいた主な提言等                                                                               | その際の回答要旨                                                                                                                                                                                 |
| ①駅前団地            | 駅前団地の進捗はどのようになっているのか。                                                                        | 駅前団地については、これまでホテルやマンション等から話をいただいておりますが、具体的な内容については、現在のところ決定していません。引き続き、どのような内容が良いのか検討していきたいと考えています。                                                                                      |
| ②滑川駅前線           | 今年度、市道滑川駅前線の歩道を整備するとのことだが、どのように整備する予定なのか。また、歩道のタイルが傷んでいるが、直す予定はあるのか。                         | 市道滑川駅前線の歩道のタイルが剥がれ、歩きにくくなっていることは把握しています。今回は、街路樹を撤去し、黒舗装で整備することを検討しています。当該道路は、ほたるいかミュージアムへ続くメイン道路であるため、黒舗装の中にホタルイカをイメージした青いチップを撒いて舗装したいと考えています。併せて、中央分離帯の街灯が老朽化しているため、LEDに交換する予定です。       |
| ③第2子以降<br>保育料無償化 | 現在、滑川市では第2子の保育料が無料となっているが、国も所得制限を設けて保育料を無償化する予定である。今後人口を増加させていくためにも、第3子の保育料を無償化する予定はないのか。    | 滑川市は、平成26年より、第3子以降、平成28年から第2子以降の保育料無償化を実施しています。滑川市は給食費も含め無償化しているため、国に先行した施策を実施している状況です。国は、本年10月より3歳～5歳児の保育料を副食費を除き無償化する予定ですが、国の制度では副食費については所得制限が残っており、0～2歳児についても、住民税非課税世帯のみが無償化の対象となります。 |
| ④タラソピア<br>(1)    | タラソピアの外壁工事が予算化されているが、いつ頃実施する予定なのか。                                                           | タラソピアの外壁の補修は夏頃を目途に実施する予定です。                                                                                                                                                              |
| ⑤タラソピア<br>(2)    | ゴールデンウィーク中は県外からの観光客が多かったが、タラソピアの利用はほとんどなかった。せっかく県外から人が来ているのにもったいないと思う。もっとタラソピアのPRを進めてもらえないか。 | これまでも、タラソピア利用者増のために、利用者の皆様にも体験談等のご協力をいただきながら、様々なPRを行っています。今年のゴールデンウィークのほたるいかミュージアムの入館者数は、昨年度より130%増とのことでしたので、そういった方にもPRできるように、SNSを活用するなど、今後も積極的にPRしていきたいと考えています。                         |

## H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

### 滑川東地区

| 提言等の項目        | H31春に開催の「市長と語る会」                                                                                                              |                                                                                                                                                                                         |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|               | 皆様からいただいた主な提言等                                                                                                                | その際の回答要旨                                                                                                                                                                                |
| ⑥自主防災会        | 自主防災会が組織されている町内と組織されていない町内がある。常盤町2区の自主防災会では、救命胴衣やハザードマップを配布し、訓練を行ってきたが、組織した時に比べ、世帯も増加したので、追加で防災用品を揃えることができるような補助制度があれば教えてほしい。 | 東地区の自主防災会の組織率は62%程度となっており、各町内会に引き続き組織をお願いしているところです。ハザードマップ等を利用した災害対策については、市の出前講座のメニューにもしていますので、ご活用いただきたいと思います。防災用品への購入補助は、県と市で20万円を限度に、1回限りとしており、今後、県にも働きかけながら、新たな補助制度があればお知らせしたいと思います。 |
| ⑦コミュニティバス無料デー | 5月5日は、コミュニティバスの乗車料が無料だったが、そのことを知らない利用者も多かった。もっとPRすれば利用者も増えたのではないか。                                                            | 5月5日のコミュニティバス無料デーの周知については、市の広報への掲載及び、ゴールデンウィーク中にイベントを行っていた東福寺野自然公園・児童館でチラシを配布しました。現在のPR方法が万全というわけではありませんので、今後より良いPR方法を検討していきたいと思います。                                                    |
| ⑧タラソピア(1)     | タラソピアについて、クラウドファンディングの利用を検討してはどうか。タラソピアの宣伝が上手くいっていないと思うので、クラウドファンディングを利用することで、併せてタラソピアの宣伝を行い利用者の拡大に努めてほしい。                    | クラウドファンディングをどのような形でタラソピアに生かしていけるかは、今後研究したいと思います。また、タラソピアのPRについては、SNSを活用して、全国に向けて発信していきたいと考えています。利用者の声が、新規の利用者には最も参考になると思われるので、利用者の皆様とも協力してPRに努めていきたいと考えています。                            |
| ⑨タラソピア(2)     | タラソピアはどれくらいの利用者がいるのか。県外・県内の内訳も分かれば教えてほしい。                                                                                     | 平成29年度の延べ利用者数は、21,196人、平成30年度の延べ利用者数は、23,255人となっており、(株)WAVE滑川の積極的なPRや愛好家・老人クラブの皆様の利用、介護予防教室等の実施により、若干の増加傾向にあるところです。なお、地域ごとの内訳などの詳細なデータは持ち合わせておりません。                                     |
| ⑩統計システム       | 以前、富山市のオーバードホールで利用者数を尋ねたら、統計ソフトが導入されているのか、すぐに数字とその内訳が出た。タラソピア等でもそういった統計ソフトを導入したらどうか。                                          | 統計資料についても、できるだけ正確に把握できるように努めていきたいと思っています。                                                                                                                                               |

## H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

### 滑川東地区

| 提言等の項目         | H31春に開催の「市長と語る会」                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                | 皆様からいただいた主な提言等                                                                                                    | その際の回答要旨                                                                                                                                                                                                                                                     |
| ⑪子ども未来サポートセンター | 子ども未来サポートセンターの「子ども家庭支援員」とはどのような資格を持った人なのか。臨床心理士のように専門的な資格を持った人でなければ、しっかりとした対応ができないと思う。専門性をどこまで追求するかについても考えてもらいたい。 | 現在、子ども未来サポートセンター キッズには、虐待や発達支援、福祉サービスへのつなぎなど、多様な相談に対応できるように、児童福祉士、精神保健福祉士、社会福祉士、言語聴覚士の資格を持った「子ども家庭支援員」を3名配置しています。                                                                                                                                            |
| ⑫顧問弁護士         | 最近、モンスターペアレントと呼ばれる保護者が増えてきているが、滑川市は何かあった時に、すぐに弁護士に相談できる体制になっているのか。                                                | 市政全般にわたり、随時顧問弁護士に相談をお願いしています。                                                                                                                                                                                                                                |
| ⑬図書館の本の選定      | 小説の蔵書が多く、専門書はリクエストしてもなかなか入らない。図書館は専門性のある本を置いてもらいたいと思うが、本の選定は誰がどのように行っているのか。また、図書館の年間図書購入費はどれくらいか。                 | 図書館・子ども図書館の年間資料購入費は、約680万円となっています。小説の蔵書も多くなっておりますが、現在図書館ではビジネス・農業・健康・ヘルスに関する書籍や児童書に力を入れています。リクエストについては、選定委員会は設けておらず、司書資格を持った職員等が選定しています。小説のリクエストが多くなっていますが、専門書も必要だと考えていますので、できるだけリクエストに応えていきたいと思っています。また、基本的には中部地方内にある図書館の蔵書を取り寄せることができますので、そういった制度もご利用ください。 |
| ⑭花見スポット        | 富山県内の花見スポットをインターネットで検索したところ、滑川市は行田公園しか出てこなかった。せっかく、桜マップを作ったのだから、インターネットで検索したら出てくるようにしたら良いのではないかな。                 | 県の中央植物園で取りまとめているサイトに掲載されている市内の花見スポットは、昨年までは行田公園のみでしたが、今年から滑川運動公園、柳原のぞみ川沿いの桜等も掲載されるよう申請中です。また、今年度、市内の桜の名所を一覧にした「桜マップ」を改訂し、市内各所で配布しました。改訂した際に、報道に案内し、いくつかの新聞に掲載いただきました。市としてもウェブサイトなど新聞社以外への周知にも努めたいと思います。                                                      |

## H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

### 滑川東地区

| 提言等の項目         | H31春に開催の「市長と語る会」                                                                                                                                              |                                                                                                             |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                | 皆様からいただいた主な提言等                                                                                                                                                | その際の回答要旨                                                                                                    |
| ⑮富山湾岸クルージング    | 富山湾岸クルージングについて、氷見市でもクルージングを行っているようなので、今後氷見市と滑川市を相互に運航し、お互いに観光し合えるようにしたらどうか。                                                                                   | 氷見市への航路は4月より運航が可能となっており、今後、氷見市への航路を利用いただけるように、ツアーを企画したいと考えています。また、氷見市観光協会とも連携して、氷見市の船が滑川市へ来ることにも検討したいと思います。 |
| ⑯障がい者用駐車スペース   | ゴールデンウィーク中に、道の駅で駐車場整理をしていた警備員の障がい者マークへの認識が薄く、障がい者マークを付けた車が障がい者用のスペースが空いているにもかかわらず駐車させてもらえなかったと聞いた。業者に委託する際は、障がい者マークについてもきちんと理解していただき、正しく誘導してもらえるように配慮してもらいたい。 | 状況を確認し、今後イベントを開催する際には、しっかりと対応するように警備会社へ申し入れたいと思います。                                                         |
| ⑰市役所のデータベース    | 市役所で書類を申請したところ、記載されていた電話番号が古く、業者の営業所名や住所も誤っていた。データベースの電話番号については、何度か指摘したにもかかわらず直っていなかった。そのようなデータベースはどのように管理されていて、どこに言えば即時に直してもらえるのか。                           | 市役所内には、市民課で取りまとめている全庁的なデータベースと各課ごとに管理しているデータベースがあります。訂正の申し出があった場合は、すぐに対応するように、市役所内に周知徹底したいと思います。            |
| ⑱市役所の郵便物発送について | 市役所における郵便物の発送について、封筒の宛名と中身が異なっていたことがあった。銀行などでは、封筒に確認者の押印があり、責任の所在をはっきりさせることにより間違いを減らすように努力された結果、誤送が減ったと聞か、滑川市では書類を発送する際に、どのような対策を行っているのか。                     | 文書の発送については、それぞれの課で行っていますので、市役所全体に注意喚起をしていきたいと思っています。                                                        |
| ⑲青志会館の前の舗装     | 青志会館の前のゴミステーション周辺について、以前に簡易的に舗装してもらったが、完全に舗装する予定はあるのか。                                                                                                        | 青志会館の前のゴミステーション周辺については今のところ舗装は考えていません。                                                                      |

## H31春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

### 滑川東地区

| 提言等の項目        | H31春に開催の「市長と語る会」                                                                          |                                                                                                                          |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|               | 皆様からいただいた主な提言等                                                                            | その際の回答要旨                                                                                                                 |
| ②⑩道路          | 旧中野眼科医院の横の家屋を壊してもらったが、壊した後に5センチほどの段差が残っている。高齢者がつまずく恐れがあるので、直してもらえないか。                     | 現場を確認し、対応させていただきます。                                                                                                      |
| ②⑪手すり         | 市役所と北陸銀行の駐車場をつなぐ階段が細く、手すりもないので危ない。手すりをつけることができないか。                                        | 敷地の所有者や、階段が設置された経緯を含め、確認させていただきます。                                                                                       |
| ②⑫運転免許証返納     | 高齢者が運転免許証を返納した際に、コミュニティバスの乗車券をもらえるが、コミュニティバスの乗車券の代わりに入浴券をもらうことはできないか。                     | 高齢者の運転免許証の自主返納に対しては、交通手段の代替という趣旨でコミュニティバスの乗車券を提供しています。自主返納を促進するという観点では、入浴券を提供するという考えもあると思いますので、ご提言につきましては、今後検討させていただきます。 |
| ②⑬観光パンフレットの補充 | 駅に置いてある滑川市の観光パンフレットが無くなっていることが何度かあった。ボランティアに補充を頼んでも良いと思うので、滑川市として観光客に良いおもてなしをできるようにしてほしい。 | 現在、観光パンフレットについては、専属の職員が市内各所のパンフレット設置個所や県内外の道の駅等を定期的に巡回しています。今後もパンフレットの在庫を切らすことがないように努めていきます。                             |